



宮崎の道路を

どげんかせんといかん！

宮崎県知事

東国原 英夫

道路整備の水準 (1) 高速道路

え〜〜！宮崎って高速道路無いじゃない！



◆ 県内供用率は 40%
(H19. 4. 1現在)

九州 最下位

全国 43位

※ 県内

東九州自動車道 21%

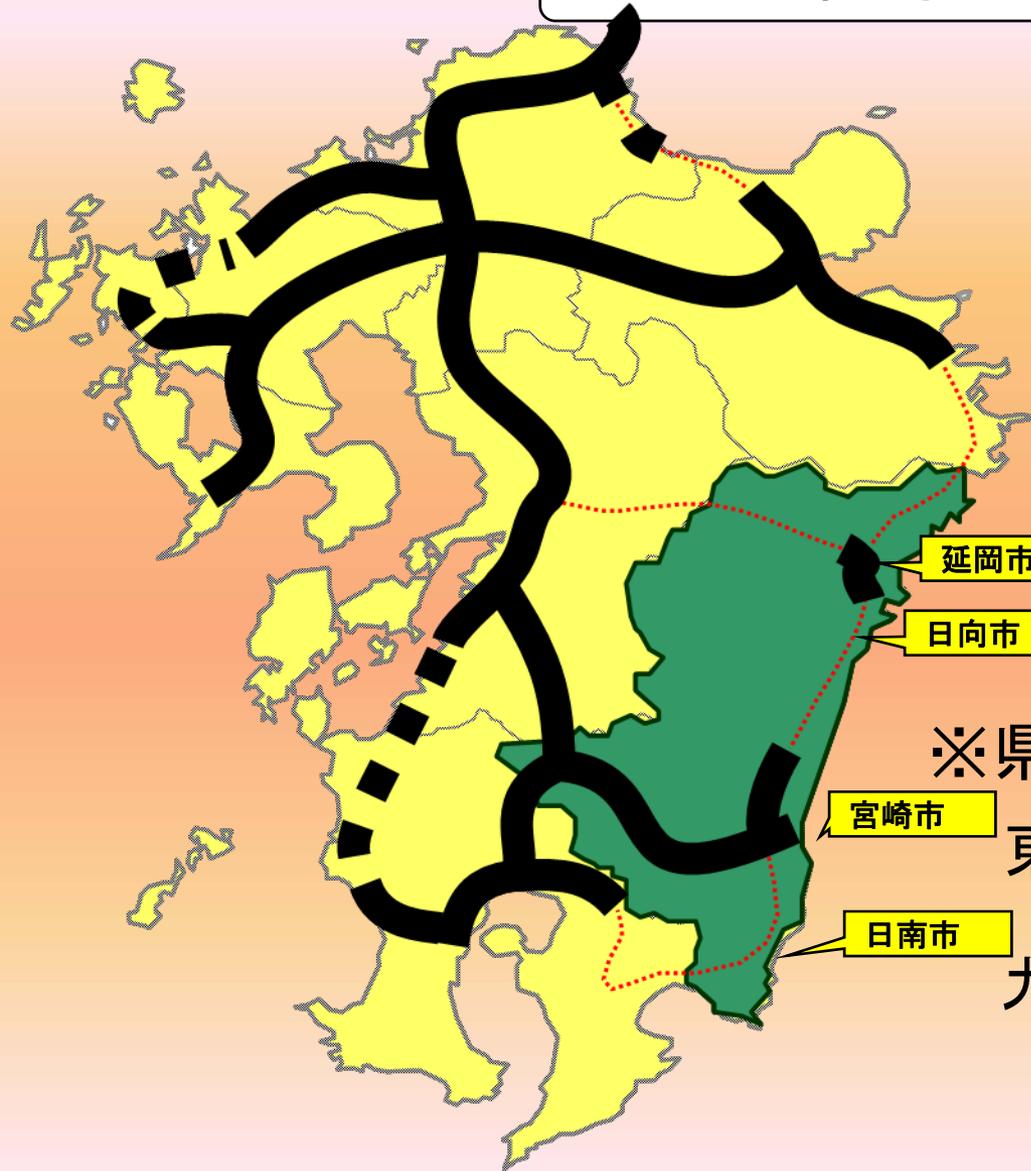
九州横断自動車道延岡線 4%

延岡市

日向市

宮崎市

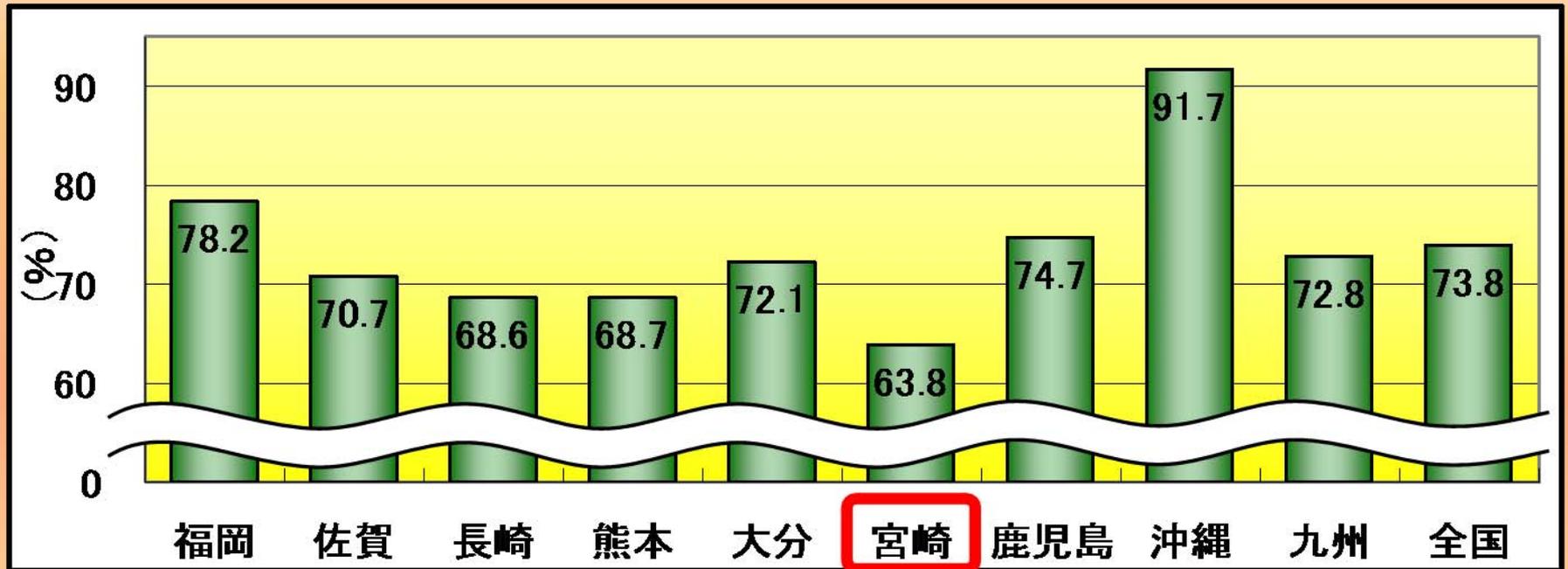
日南市



道路整備の水準 (2) 国県道

■ 道路改良率(国県道)

H18.4.1現在

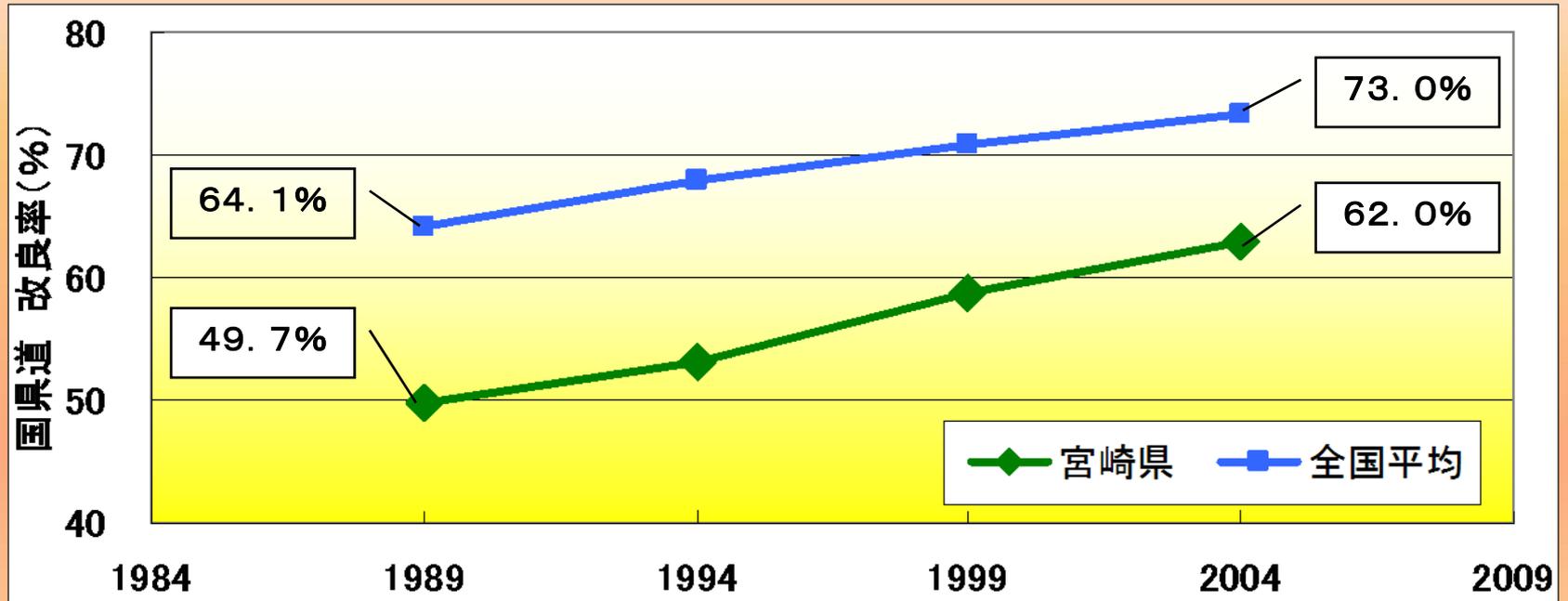


九州 最下位

全国 38位

これまでの取り組み

■ 道路改良率(国県道)



道路整備の水準 (1) 高速道路

え〜〜！宮崎って高速道路無いじゃない！



◆ 県内供用率は 40%
(H19. 4. 1現在)

九州 最下位

全国 43位

※ 県内

東九州自動車道 **21%**

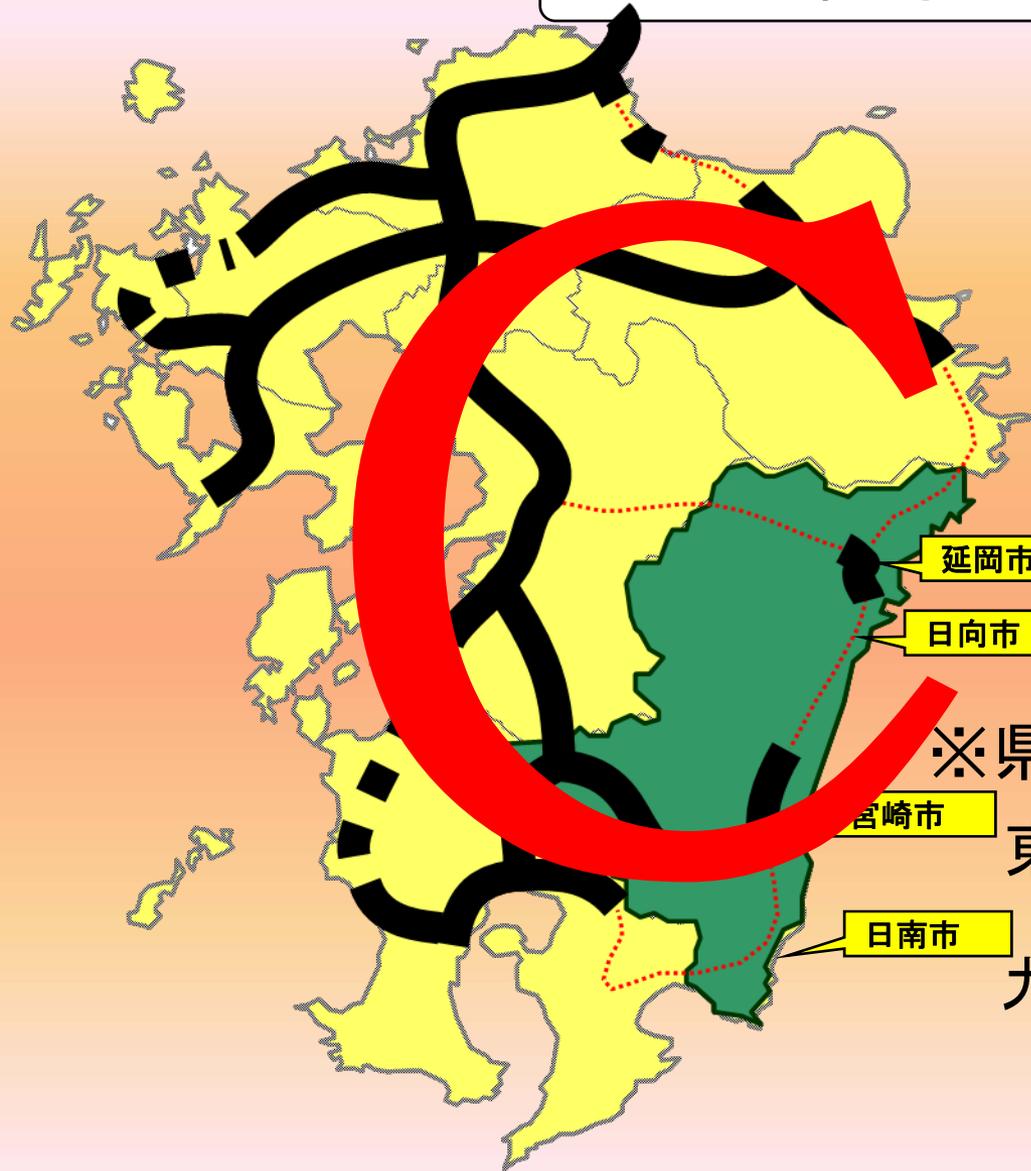
九州横断自動車道延岡線 **4%**

延岡市

日向市

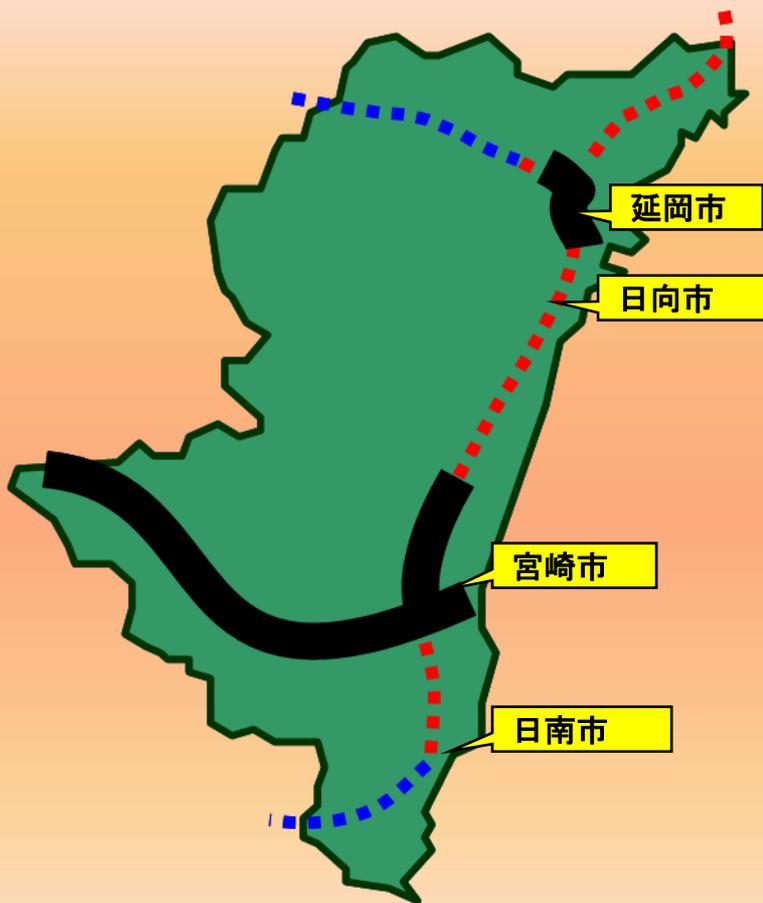
宮崎市

日南市



暫定税率の期限切れ、地方道路整備臨時交付金制度が廃止されると、

【影響】 高速道路の全線供用の見通しが全く立たない！



【供用目標】

H26年度

東九州自動車道 大分県境～日南間
北方延岡道路 全線

暫定税率の期限切れ
交付金制度の廃止

**東九州自動車道 及び
九州横断自動車道 延岡線の
全線供用の見通しが全く立たず！**

暫定税率の期限切れ、地方道路整備臨時交付金制度が廃止されると、

【影響】 新たな国・県道の整備着手が困難に！

【影響】 整備中箇所の完成の遅れや、事業休止の懸念！

離合ができない！



災害で道路が寸断！



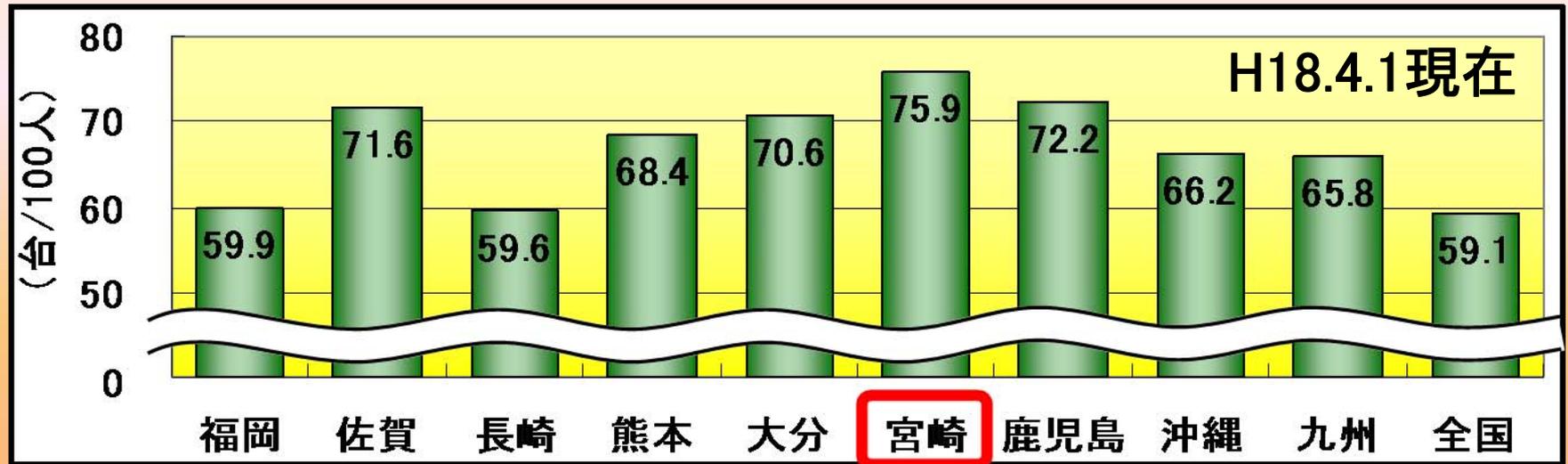
歩道が無く危ない道路！



慢性的な渋滞！



人口当たり自動車保有台数



九州 1位

全国 9位

※ 人口当たり自動車保有台数は増え続けている。

宮崎県 前年度比 +1.4(台/100人)

(全国平均 +0.5(台/100人))

世帯当たりの道路特定財源の税負担

東京都区部の

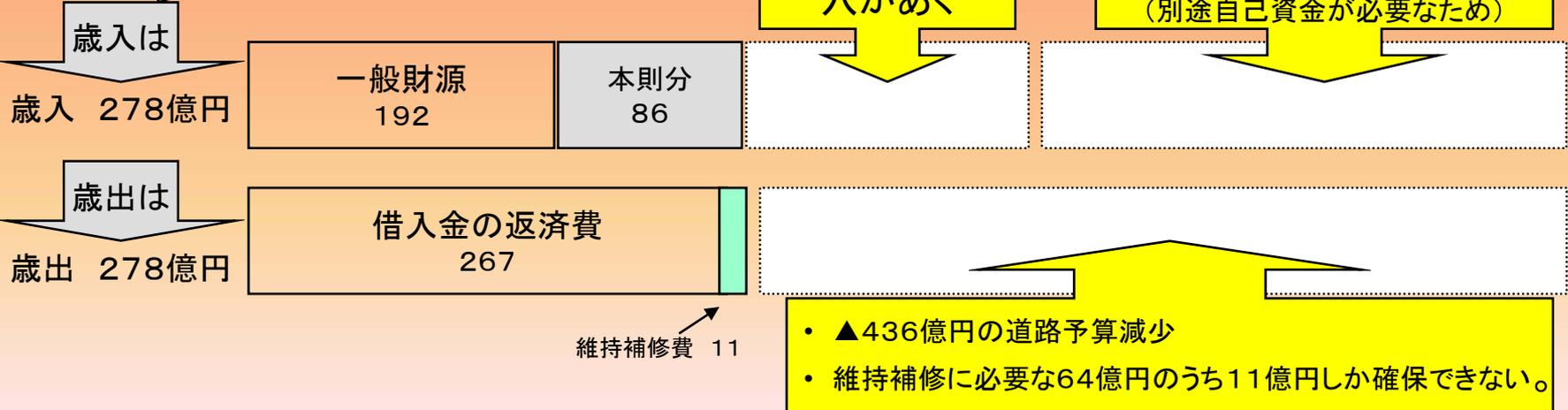
約 2.8 倍

民主党案では予算が組めません！

宮崎県の道路予算(県分)
(18年度決算ベース)



暫定税率等が廃止されると



直轄事業負担金を廃止しても、暫定分の代わりにはなりません！

一見、同程度に見えますが...

宮崎県(県分) 18年度決算ベース 道路橋りょう費

暫定分
70億円

直轄負担金
63億円

直轄負担金の
6割～8割程度
は地方債で対応

暫定分
70億円

直轄負担金63億円

地方債 52億円

一般財源
11億円

これしか捻出できない！

しかも、市町村分は直轄事業負担金がほとんどなく、到底、暫定分の減収は賄えません！

宮崎県(県分+市町村分) 18年度決算ベース 道路橋りょう費

暫定分
113億円(県70億円、市町村43億円)

直轄負担金
63億円(県63億円、市町村0)

暫定分
113億円(県70億円、市町村43億円)

直轄負担金63億円

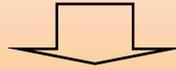
地方債 52億円

一般財源
11億円

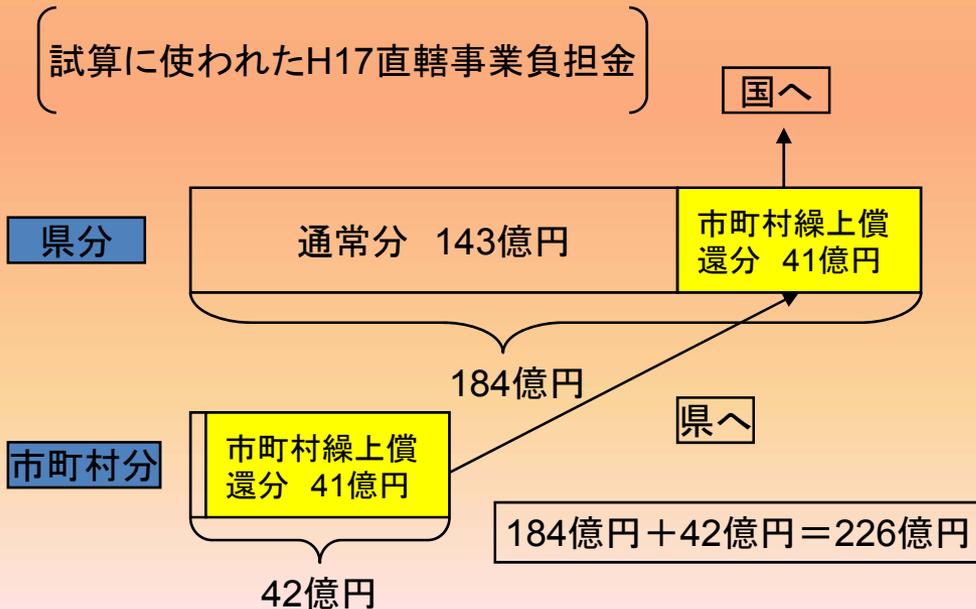
全然足りません！

道路以外の直轄事業負担金を含めても同じ。しかも民主党の試算には問題が...

- 民主党は、直轄事業負担金の廃止により地方の財源を確保と主張。
- 宮崎県(市町村を含む。)については、暫定税率廃止による減収額106億円に対し、直轄事業負担金廃止による負担軽減額220億円で、114億円のプラスと試算。



- 試算に使われた平成17年度の直轄事業負担金は、市町村から県を通して繰上償還された土地改良事業負担金41億円という臨時的経費が含まれ、しかも県分・市町村分の両方を単純に合計しており、二重計上。
- 平年ベースでの直轄事業負担金(道路以外も含む。)は140億円程度であり、しかも、多くは地方債を充当しており、逆にマイナス



	H14	H15	H16	H17	H18
宮崎県	135	109	124	184	141
宮崎県内市町村	2	1	3	42	1
計	137	110	127	226	142

- 平年は140億円程度
- 多くは地方債を充当

民主党案では国の直轄事業に問題が...

(単位:兆円)

		国	地方
税 収	現 行	3.3	2.1
	民主党案	1.6	1.2
事業量	現 行	2.1	2.7
	民主党案	0.4	2.7

- 民主党案では、国の直轄事業の事業量が2.1兆円→0.4兆円に大幅減少。
- 0.4兆円では、直轄国道の維持管理しかできない。
- 新直轄方式による高速道路を含めた基幹道路なしに地方の道路ネットワークは成立しない。

私たちには、
循環型高速道路
ネットワークが必要です!!

表示内容	
	供用中
	整備中です。
	概ね10年以内に 整備が完了します。
	長期計画等区間



暫定税率あり

本則税率のみ

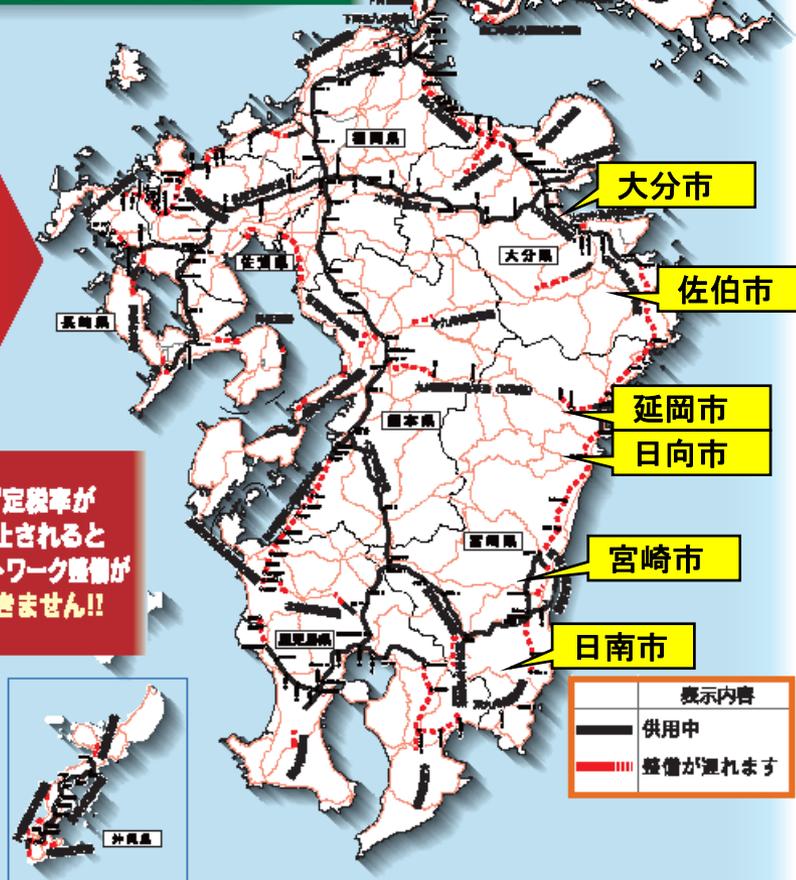
暫定税率が
継続されることで
最低限の
ネットワーク整備
が可能です!!

暫定税率が
廃止されると
ネットワーク整備が
できません!!

九州・山口地方の自律的かつ一体的発展に向けた
循環型高速道路ネットワークの形成には、
安定した道路整備財源確保が必要不可欠です。

九州の自律的経済圏の形成に向けて

暫定税率の
継続が必要です



表示内容	
	供用中
	整備が遅れます



九州地域戦略会議
(社)九州経済連合会
九州商工会議所連合会
九州経済同友会
九州経済青年会
九州地方知事会

九州各県連合会
九州市長会
九州市議会議長会
九州地区町村会
九州各県町村議会議員会協議会